

総合病院  
**水島協同病院**  
倉敷市水島南春日町1-1  
代表 086-444-3211  
外來 086-444-1222



日本医療機能評価機構  
「信頼の病院」マーク  
ISO9001 認証取得

# 水島協同病院 だより

No. **333**  
2022. 4月号



水協のホームページもご覧ください

<http://www.mizukyo.jp>

〔病院理念〕 いつでも、だれもが、安心してかけられる医療を追求します。

水島協同病院では無料・低額診療事業を行っています



当院ストーマ外来のごあんない

## 人工肛門・人工膀胱のケア相談

## 尿もれ・便もれなどのご相談

## なんの遠慮もいりません

ストーマとは「人工肛門」、「人工膀胱」のこと  
とで、ストーマ保有者を「オストメイト」と呼びます。



当院では、第1・2・4金曜日に、「ストーマ外来」を行っています。対象の患者さんは、人工肛門、人工膀胱を造設された方です。

ストーマケア専門の皮膚・排泄ケアの認定看護師（通称WOCナース）が担当して、ストーマケアについて、日常生活での相談や指導を行っています。

来院されるオストメイトの方は、当院で手術された方、他院でストーマ造設術を受けたのち、近隣地域で居住の方が受診されています。

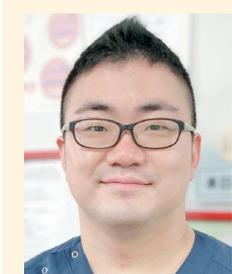
多くある相談は、ストーマ器具からの便もれや尿もれ、皮膚障害、これが2大トラブルといえます。医師の診察が必要です。医師の診察が必要な場合もあり、その時は外科医や皮膚科医に診察を依頼して対応しています。来院困難な方に対しては、電話やパソコンツールを使用して相談対応もしています。

最近では、コロナ対策や、災害時の対応なども外来指導を行っています。ストーマケアで相談したいことがあれば、気兼ねなく外来受診をしてみてください。

連載 みずきょうの診察室から

**耳鼻咽喉科医師**  
うちだ ひろし  
**内田 浩志**

**耳寄り情報あります**  
**耳・鼻・のど・口腔・くび**  
**大事な器官を**  
**しっかり守りましょう**

鈴木 和久

2020年度初期研修医の鈴木と申します。2年間大変お世話になりました。初めは見知らぬ土地に来て不安でしたが、皆様が温かく迎えてくださったおかげで、すぐに仕事に集中することができました。

私の研修医生活はコロナとともにありました。大変な事もありましたが、後々笑えるようにしたいですね。私は産婦人科を志望しております。今後は一人前の産婦人科医となるべく、研鑽を積んで参ります。またどこかで目にかかれたら嬉しいですよ。

医師臨床研修センター  
**初期研修2年を終えてのお礼とこれからのについて**  
鈴木和久 研修医 & 梶原隆之介 研修医

「平素より大変お世話になっております。」  
水島で研修医生活が始まって、何度この書き出しを打ち込んだことでしょうか。



改めてこの2年間を振り返って、教えて頂く事とお願ひする事の連続だったように思います。患者さんの診察・治療のことだけでなく、考へのまとめ方や伝え方、チームでの仕事の進め方、時間のマネジメントなど：社会人1年目として、医師1年目として、般も取れないヒヨッコであった私を教え導いて下さった諸先輩方、そしてなにより私に数知れない学ぶ機会を頂けた患者さんに感謝したいです。

2年間お世話になりました。「今後とも何卒宜しくお願い致します。梶原隆之介 拝」

実際の診療では、それらの病気だけでなく、顔や頭の痛み、におい・味が分かりにくい、食事がむせる、舌が痛い、頸（くび）が腫れたなど、頸から上の領域で脳や目の病気以外であれば対応しており、耳鼻科領域に隣接する脳神経・歯科・消化器・呼吸器等の臨床医学も用いながら総合的に治療を行っています。また、耳鼻科以外の病気が主であれば担当科への橋渡し役も担っています。

最近の耳鼻科の話題の一つに、「難聴と認知症の関係」があります。認知症予防のためにも、難聴で会話に支障がある方は積極的に補聴器を勧められています。耳鳴りを伴う方にも補聴器は有効な治療法として活用されています。私は、「補聴器相談医」の資格を持っていますので、補聴器装用が妥当な患者さんには、「補聴器適合に関する診療情報提供書（2018）」を作成しお渡ししています。購入時に提出することで医療費控除を受けることが可能となっております。

耳・鼻・口・のどは感覚的な症状が多く何科にかかれば良いか分からないこともあると思いますので、そういう場合は気軽に耳鼻科外来までご相談ください。どうぞよろしくお願ひします。